

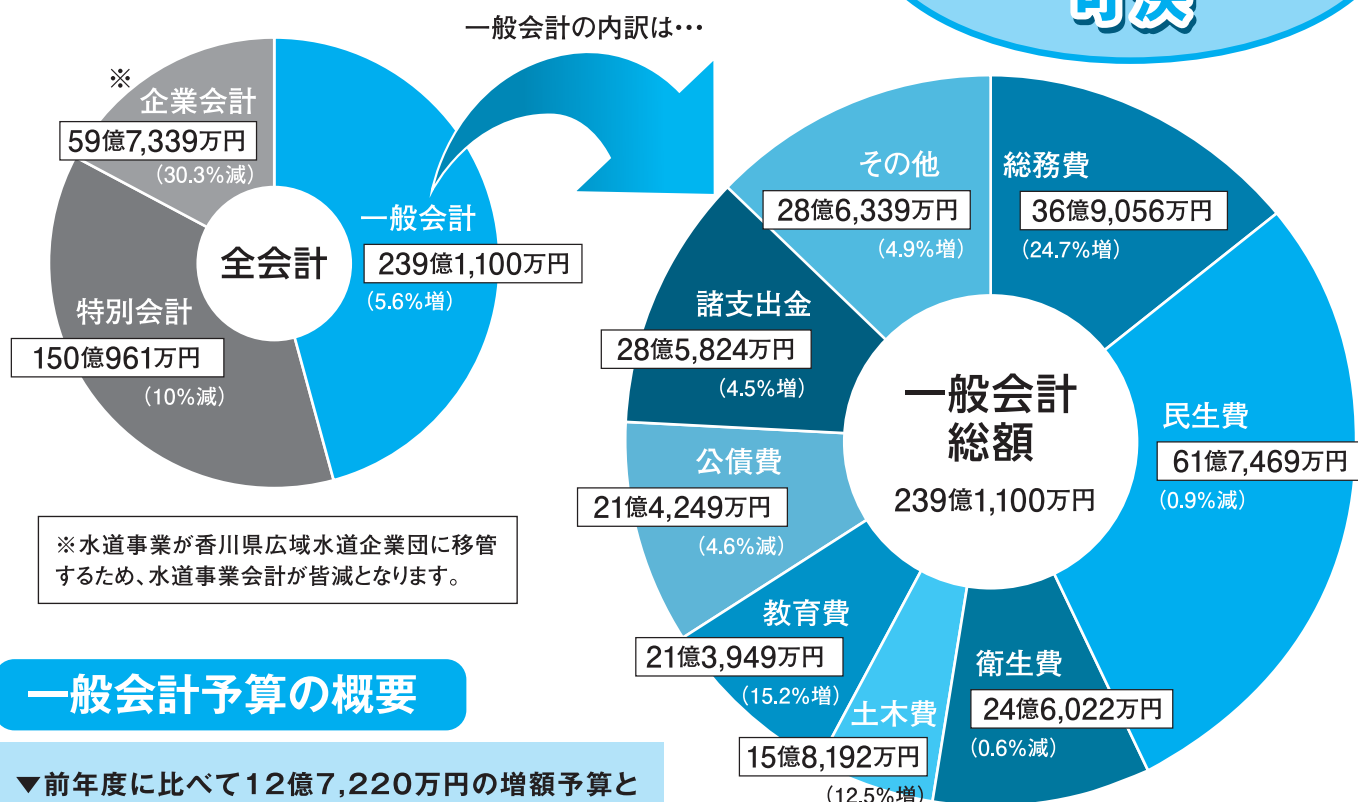
# 3月定例会の概要

3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに平成30年度一般会計予算など11会計の当初予算案を初め、条例制定案3件、条例の一部改正案14件、平成30年度補正予算案6件、平成29年度補正予算案9件、工事請負契約の変更に関する議案等5件の計48件が提案され、各常任委員会での審査を経て（一部委員会への付託を省略）いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には市長より提出された人事案件4件及び議会運営委員会より提出された坂出市議会委員会条例の改正案について、いずれも原案のとおり可決しました。（議案の審議結果は10ページをご覧ください。）

## 平成30年度 一般会計・特別会計・企業会計予算

**総額**  
**448億9,400万円を**  
**可決**



※水道事業が香川県広域水道企業団に移管するため、水道事業会計が皆減となります。

## 一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて12億7,220万円の増額予算となっています。
- ▼歳入では、地方交付税は増収が見込めるものの、固定資産税や個人住民税をはじめとする市税において、前年度に比べて1億6,020万円の大幅な減収が見込まれています。
- ▼歳出では、庁舎建設基金積立金や公債費の減額が見込まれる一方で、退職手当の増に伴う人件費の増加などが見込まれています。さらには、大規模災害発生時に防災性能を有し、市民が安心して利用できるよう、新年度より新庁舎の建設に本格的に着手するとともに、昨年台風で被災した橋梁の復旧工事など、安全・安心のまちづくりの実現に向け、積極的な予算投入がなされました。
- ▼その結果生じた財源不足約8億5,000万円については、財政調整基金からの繰入金により対応しました。

**用語解説**

- 一般会計**  
福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと
- 特別会計**  
一般会計とは別に国民健康保険事業や下水道事業など、特定の目的のために使われる会計のこと
- 企業会計**  
病院事業のように利用者が負担する経費（診察料）によって運営される会計のこと
- 財政調整基金**  
年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの